Panasonic

CAR AUDIO

取扱説明書

品番 **CX-DP1205D**



12 ディスク CDチェンジャー
12-DISC CD CHANGER

保証書別添付

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ，正しくお使いください。そのあと大切に保存し，必要なときお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて，販売店からお受け取りください。

■このたびは，パナソニックカーオーディオ12ディスクCDチェンジャー CX-DP1205Dをお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。
■本機をご使用の場合には，別売のCD/MDチェンジャーコントロール機能付きレシーバー（CQ-VX404MD, CQ-MR555Dなど）が必要です。

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。そのあと大切に保存し，必要なときお読みください。

安全上のご注意 （必ずお守りください。）

お使いになる人や他の人への危害，財産への損害を未然に防止するため，必ずお守りいただくことを，次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を，次の表示で区分し，説明しています。

⚠警告	この表示の欄は，「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は，「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

便利メモ　　（おぼえのため，記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	CX-DP1205D
販売店名	電話（　　）　　－		
お客様ご相談窓口	電話（　　）　　－		

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部
〒224 - 8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地
☎ (045) 932 - 1231（大代表）

YEFM283449　SIN0799-0　Printed in Singapore

仕　様

電源電圧	DC12V（試験電圧14.4V）⊖アース
消費電流	1.0 A以下（CD再生時）
出力インピーダンス	600Ω
出力レベル	2V RMS（1kHz，0dB）
周波数特性	5～20,000Hz（±1dB）
信号対雑音比	96dB
全高調波ひずみ率	0.005%（1kHz）
回転ムラ	測定限界以下
外形寸法	チェンジャー本体 幅253×奥行き180 (パネル前面からの寸法)×高さ88（mm） マガジン 幅128×奥行き134 ×高さ54（mm）
質量	チェンジャー本体　2.4 kg マガジン　350 g

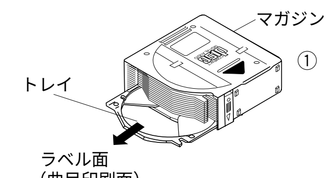
付属品

1．取扱説明書 ……………………………………1
2．CDマガジン ……………………………………1
3．取り付け用部品 ………………………………1式
4．中継コード(DIN/RCA/BATT/GNDコード) ……1式
5．保証書 …………………………………………1
6．お客様ご相談窓口一覧表 ………………………1

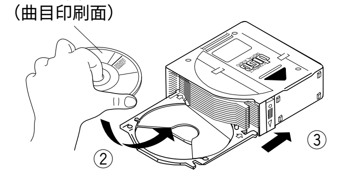
準備作業

- 本機には必ず付属のマガジンまたは別売マガジン (CA-MP1205D) をご使用ください。他のマガジンは使用できません。
- CDアクセサリーとして市販されているプロテクトフィルムや，スタビライザーは，本機に使用しますと故障の原因になります。絶対に使用しないでください。

ディスクの入れかたとディスクの取り出しかた



ラベル面
（曲目印刷面）



マガジン
トレイ
①
リリースレバー
②
リリースレバー
③

<ディスクの入れかた>

① マガジンのdiscマークを上にして，マガジンの中からトレイを1枚ずつストッパー位置まで引き出してください。
② トレイの上にCDを置いてください。
③ トレイを真っすぐにカチッとロックされるまで入れます。

お知らせ
故障の原因になりますので，二重挿入にご注意ください。

<ディスクの取り出しかた>

マガジンからトレイをストッパー位置まで引き出し，CDを手で持って取り出してください。
このとき，ディスクを落とさないよう十分ご注意ください。

お知らせ
マガジンにディスクを入れた状態で，ディスク挿入口を下にすると，ディスクがはずれて落下等の危険性がありますので，取り扱いには十分ご注意ください。

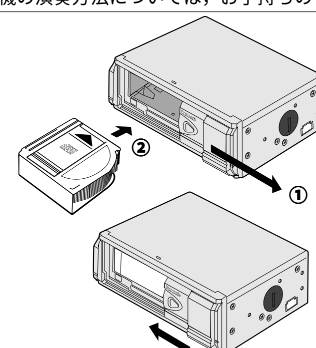
<トレイ交換のしかた>

① マガジンからトレイをストッパー位置まで引き出してください。
② ①の状態から，リリースレバーを押し下げながらトレイを引き出すと，マガジンからトレイを取り出せます。
③ リリースレバーを押し下げながら，交換用トレイをマガジンに挿入し，カチッとロックされるまで入れてください。

お知らせ
CDマガジンに段違いで入ることを避けるため，トレイは1枚ずつ出し入れすることをお勧めします。

ご使用方法

本機の演奏方法については，お手持ちのレシーバーなどの取扱説明書をご参照ください。



<マガジンの入れかた>

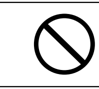
① スライドドアを開けます。“ カチッ ” と音がするまで完全に開けてください。

② マガジン上面の挿入方向（▲印）を確認したうえで“ カチッ ” と音がするまで静かに押し込んでください。

③ スライドドアを閉めます。“ カチッ ” と音がするまで完全に閉めてください。

お願い
スライドドアは必ず閉めてください。ホコリやごみが入りますと故障の原因になります。

■お守りいただく内容の種類を，次の絵表示で区分し，説明しています。（下記は，絵表示の一例です。）

	このような絵表示は，してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は，必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

運転者は走行中に操作をしない



走行中に操作をすると，前方不注意となり交通事故の原因となることがあります。操作は安全な場所に停車して行ってください。

⚠注意

分解や改造はしない



本機を分解したり改造すると，発煙，発火の原因になります。

挿入口に手・指や異物を入れない

禁止

ディスク挿入口に手・指や異物を入れるとけがや発煙，発火の原因になります。

ヒューズの交換は専門技術者に依頼する



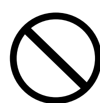
規定以外のヒューズを使用すると，発煙，発火，故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は，お買い上げの販売店にご依頼ください。

故障や異常のまま使用しない

禁止

音が出ない，煙が出る，変な匂いがする等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

洗車をされるとき水を入れない




本機内に水が入ると故障の原因になります。

取り付け，配線は専門技術者に依頼する

本機の取り付け，配線には専門技術と経験が必要です。安全のため，お買い上げの販売店に依頼してください。

CD(コンパクトディスク)の取り扱い

取り扱い上のお願い

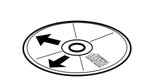
- コンパクトディスクの汚れや，ゴミ，キズ，そりなどが，音とびなどの誤動作の原因となる場合があります。特にケースからの出し入れにご注意ください。
- ラベル面に紙などを貼ったり，傷をつけたりしないでください。
- コンパクトディスクは曲げないでください。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO　本機に使用できるコンパクトディスクは左のマークが入っているものに限ります。

保管上のお願い

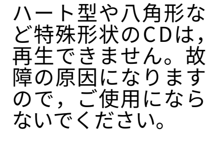
- 長時間演奏しないときは，汚れ，ゴミ，キズ，そりなどを避けるため，コンパクトディスクは必ずケースに入れて保管してください。
- 次のような場所に置くことは避けてください。
  1. 長時間直射日光の当たる場所。
  2. 湿気やゴミ，ほこりの多い場所。
  3. 暖房器具の熱が直接当たる場所。
  4. 車のシート，ダッシュボードの上。

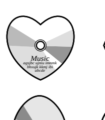
禁止

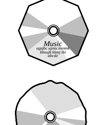


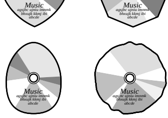
ディスク面は回転する方向にふかないでください。連続したキズは音飛びの原因になります。

ディスク面に触れないでください。







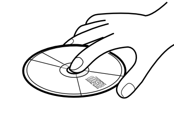


ベンジン，アナログ式レコード盤クリーナー，静電防止剤はディスクをいためるのでクリーニングに使用しないでください。

コンパクトディスクを曲げないでください。

コンパクトディスクのクリーニング

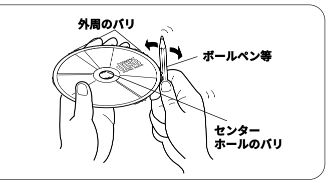
- コンパクトディスクに汚れやゴミがついたときは，水を含ませたやわらかい布でふいた後，乾いた布でふいてください。



お願い
ディスク面をふくときは，必ず内側から外側方向にふいてください。

特殊形状CDについて

ハート型や八角形など特殊形状のCDは，再生できません。故障の原因になりますので，ご使用にならないでください。



コンパクトディスクの持ち方

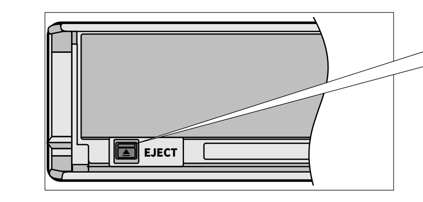
お願い
必ずディスクのセンターホールと外周部分を持ってください。

新しいコンパクトディスクの使用上のお願い

新しいディスクには，ときによりディスクのセンターホールや外周にバリが残っている場合があります。このようなディスクをご使用になるとディスクが正しくセットされず，動作しないことがあります。このような場合には，右図のようにあらかじめディスクのセンターホール内側や，外周のバリを細い棒状のもの（たとえばボールペン等）で取り除いてからお使いください。

外周のバリ
ボールペン等
センターホールのバリ

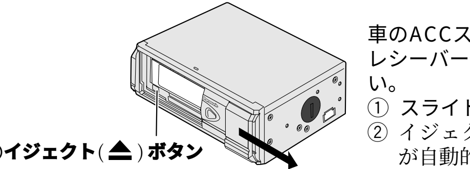
万一，異常動作をした場合

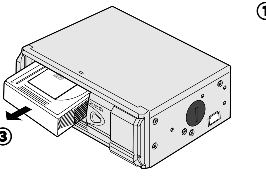


リセット
EJECT（▲）ボタンを3秒以上押すとリセットされ，異常回復後初期の状態に戻ります。

お願い
どの操作ボタンを押しても動作しない時に押してください。それでも正常に戻らないときは，お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。

<マガジンの取り出しかた>



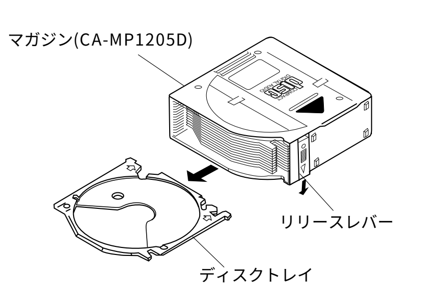


車のACCスイッチをONの位置にしてください。
レシーバー側のPOWER（電源ボタン）をONにしてください。
① スライドドアを開けてください。
② イジェクト（▲）ボタンを押してください。マガジンが自動的に押し出されます。
③ マガジンを図の矢印方向に真っすぐ引き出して取り出してください。

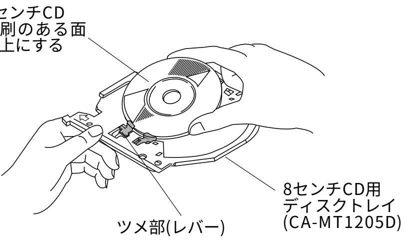
8cmコンパクトディスクの取り扱い

お願い
- ８㎝コンパクトディスクは専用アダプターをご使用ください。（別売品番はCA-MT1205D）
  万一市販されているアダプターをご使用になり故障した場合は，保証の対象から外れます。
- 専用アダプターへの装着は，アダプターの『ツメ部』にCDを確実に固定させてご使用ください。
- この専用アダプターは，本機専用ですので他の機器にご使用にならないでください。

1 リリースレバーを押し下げながらマガジンからディスクトレイを取り出す

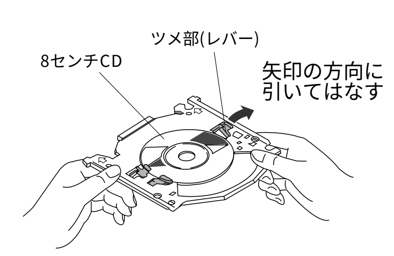


2 ディスクトレイ（CA-MT1205D）に8センチCDを置く



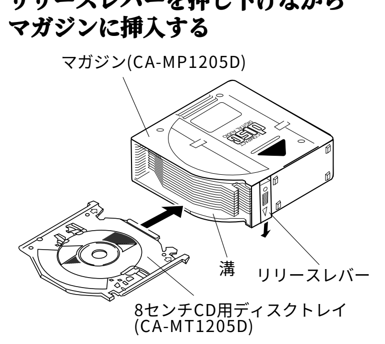
- ツメ部（レバー）の下にもぐり込ませるように置く。

3 もう一方のツメ部（レバー）を矢印の方向に引いてはなす



- 8センチCDが固定されます。

4 リリースレバーを押し下げながらマガジンに挿入する



取り付け上のお願い/取り付けのしかた

取り付け場所について

本機を高温になる場所への取り付けは故障の原因になりますので取り付けないでください。また次のような場所に取り付けることも避けてください。

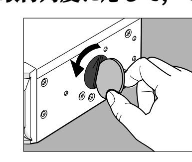
- 直射日光の当たる場所，ヒーターの熱風を直接受ける場所など，温度が高い所。
- しっかりとした取り付けができない，振動の多い所。
- 湿気の多い所や，ほこりの多い所。

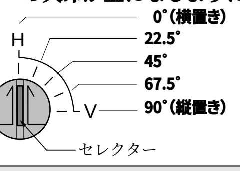
設置について

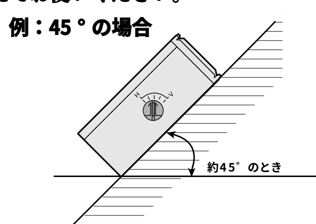
取り付け角度により硬貨などをつかって“ V ”または“ H ”の位置に合わせてください。
(出荷時は，“ H ”側に設定されています。)

- 縦置きの場合：“ V ”側に合わせてください。
- 横置きの場合：“ H ”側に合わせてください。

本機は，横置き(0°)，縦置き(90°)，および傾斜角度(22.5°，45°，67.5°)の5通りの置きかたで使用できます。
取付角度に応じて，セレクターの矢印が上になるように切り替えてお使いください。







お願い
- セレクターは設定した角度と同一角度に合せてください。
- セレクターの設定は左右の側面とも必ず行ってください。
- 90°以上傾けないでください。故障の原因となります。

設置のしかたと取り付け角度について

- “ 取り付けのしかた ”を参考に取り付け角度を決め，取付ブラケットの角度表示と穴位置をご確認の上，取り付けてください。

	設　置	角　度	取り付け角度設定
横置き	横置きの例 （正常置き）○ （逆置き）×	10°以下にする 10°以下にする	H V 左右とも同じ位置に設定してください。
縦置き	縦置きの例 （正常置き）○ （逆置き）×	この方向には傾けられません。 10°以下にする	H V 左右とも同じ位置に設定してください。

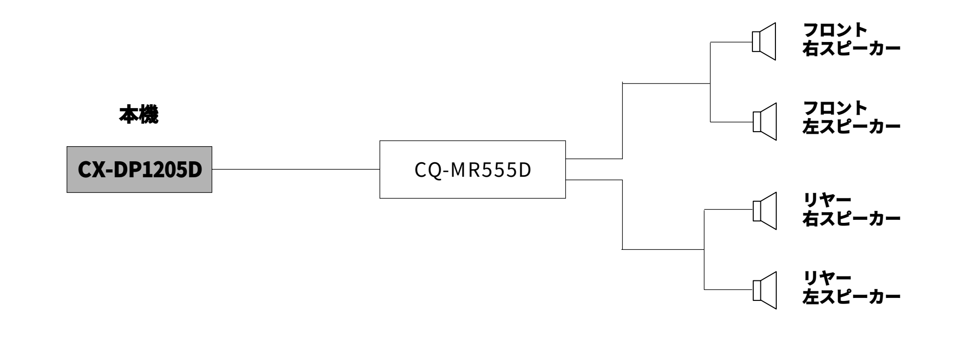
【取り付け用部品】

	品　　名	個数
❶	六角ナット (M5)	4
❷	ねじ（M4×8mm）	4
❸	ワッシャー（φ5）	4
❹	ベース金具	2
❺	取付ブラケット（L）	1
❻	取付ブラケット（R）	1
❼	両面テープ	2

- **取付けと配線はなるべくお買い上げの販売店におまかせください。**

カーオーディオシステムの構成

■スピーカー，ステレオパワーアンプなどは各種とりそろえておりますので，お買い上げの販売店にご相談ください。
■構成の基本例（CD/MDチェンジャーコントロール機能付きレシーバー使用の場合）



故障と思われる前に

症　状	原　因	処　置
コンパクトディスクを収納したCDマガジンを挿入しても音が出ない。	コンパクトディスクが正しく入っていない。	ラベル面（曲目印刷面）を上にしてマガジンに入れてください。
	結露している。	しばらく放置してから使ってください。
	接続コードの接続が不完全。	レシーバー側の電源コード・スピーカーコードなど各接続コードの接続を確認してください。
	CDマガジンが正しく入っていない。	“ 準備作業 ”の項をご参照ください。
	レシーバー側の電源ボタンがONになっていない。	レシーバー側の電源ボタンをONにしてください。
振動により音がとぶ。	取り付け方が悪い。	振動の少ない所に本体をしっかり固定してください。
	設置ネジの設定方向が正しくない。	設置方向に合わせて設置ネジの“ V ”,“ H ”などを合わせてください。
音がときどきとぶ。	コンパクトディスクの不良。	他のコンパクトディスクを聞いてみてください。よくなればコンパクトディスクの不良です。
	コンパクトディスクが汚れている。	コンパクトディスクのクリーニングをしてみてください。“ CD（コンパクトディスク）の取り扱い ”の項をご参照ください。
CDマガジンがイジェクトしない。	CDマガジンの不良。	お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」にお問い合せください。
レシーバー側のCDプレイボタンを押しても音が出ない。	CDマガジンが正しく挿入されていない。	正しくCDマガジンを入れ直してください。

《ディスプレイ表示》

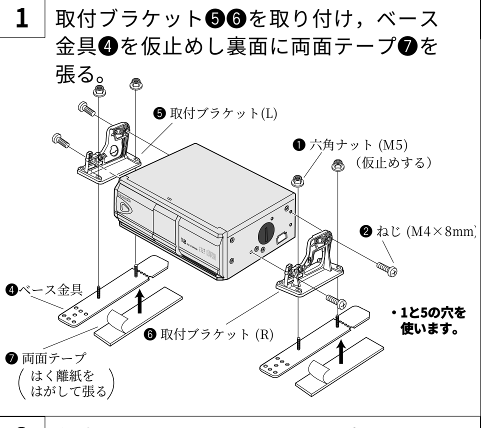
ディスプレイ表示	内　　容
FULL	35曲をこえて，メモリーすると表示されます。 （CD/MDチェンジャーコントロール機能付きレシーバーにメモリー機能がある場合）
E 1	ディスクが汚れているときに表示されます。又，ディスクに傷がついている場合にも表示されます。 次のディスクに自動的に移動します。
E2	一度演奏したディスクが何らかの原因で再度演奏できない時に表示されます。 次のディスクに自動的に移動します。
E3	何らかの原因でセットが動作しないときに表示されます。一体機のDISC UP/DOWNボタンかチェンジャーのイジェクトボタンを押してください。
0000	マガジンの中に１枚もディスクが入っていない時に表示されます。

- E1, E2, の表示の前に出ている数字は，エラーとなっているディスク番号です。
- CDチェンジャーコントロール機能付きレシーバーによってディスプレイ表示が異なります。

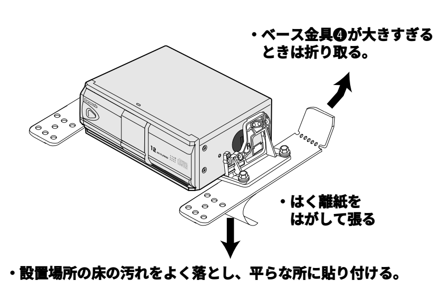
取付けのしかた

横置きの例

1 取付ブラケット❺❻を取り付け，ベース金具❹を仮止めし裏面に両面テープ❼を張る。



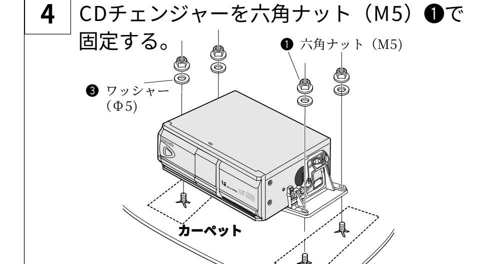
2 両面テープ❼のはく離紙をはがし，取り付け位置にベース金具❹を貼り付ける。



3 仮止めのままで，カーペットに穴をあける位置に印を付ける。ベース金具❹を取付ブラケット❺❻から外し，カーペットに穴をあける。

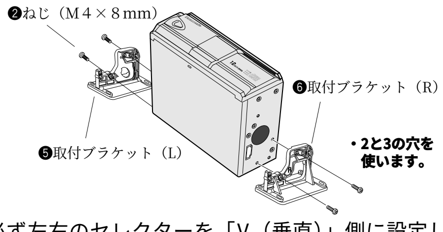
カーペット
カッターナイフ
❹ベース金具

4 CDチェンジャーを六角ナット（M5）❶で固定する。



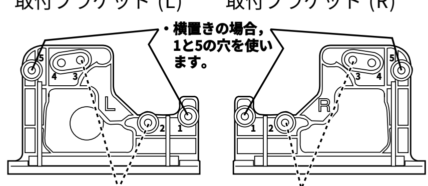
縦置きの例

取付ブラケット❺❻を本機両側面にダブルワッシャー付六角ボルト(M4×8) で取り付けます。



必ず左右のセレクターを「V（垂直）」側に設定してください。

取付ブラケットの取付穴と取付角度の関係



取付ブラケット（L）および（R）の取付穴と取付角度の関係は上の図通りになっており，穴の近くに表示されています。取付角度に合わせて正しい取付穴を使用してください。

⚠注意

ヒューズの交換は専門技術者に依頼する



規定以外のヒューズを使用すると，発煙，発火，故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は，お買い上げの販売店にご依頼ください。

取り付け，配線は専門技術者に依頼する



本機の取り付け，配線には専門技術と経験が必要です。安全のため，お買い上げの販売店に依頼してください。

配線のしかた

配線の前に

- 本機はDC12V㊀アース車専用です。
- 配線作業中のショート事故防止のため，バッテリーのマイナス端子をはずしておいてください。
  また車のACCスイッチは必ずOFFの位置にして配線を行ってください。
- CDチェンジャーへのコネクターを先に接続してから，8ピンDINコネクターとRCAコネクターとアースコードを接続し，**最後にバッテリーコード (黄) を接続してください。**
- 配線については，レシーバーの取扱説明書をよくお読みください。

ドライブコンピューターやナビゲーションコンピューターが取り付けてある車では，バッテリーの端子をはずすと，これらのコンピューターのメモリーが消えてしまうことがありますので，バッテリー端子をはずさず，ショートさせないよう注意し接続してください。

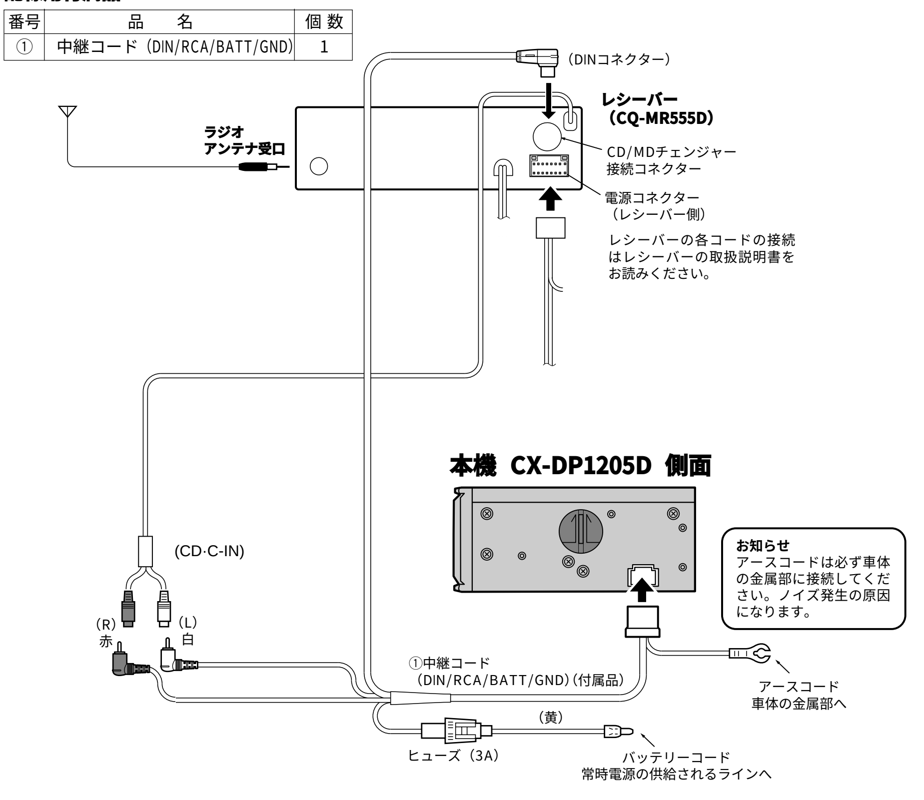
配線が終わったら

- 全ての配線をもう一度確かめて，車のACCスイッチをONの位置にしてください。
- マガジンを入れる前に，レシーバー側のPOWER（電源ボタン）をONにした状態で，一度EJECT ⏏ ボタンを3秒以上押してリセットしてからご使用ください。

●本機とレシーバー(CQ-MR555D)との接続例

配線用付属品

番号	品　名	個 数
①	中継コード（DIN/RCA/BATT/GND）	1



アフターサービスについて

１．保証書（別に添付してあります。）

保証書は，必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ，販売店から受け取っていただき，内容をよくお読みのあと，大切に保存してください。

保証期間ーお買い上げ日から１年間

２．修理を依頼されるとき

「故障と思われる前に」の項に従って調べていただき，直らないときには必ず電源を切ってから，お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので，恐れ入りますが，製品に保証書を添えてご持参ください。お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には，お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙）にご連絡ください。
- **保証期間が過ぎているときは**
  お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については，ご希望により有料で修理をさせていただきます。販売店にご依頼にならない場合には，お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙）にご連絡ください。

３．修理用性能部品の最低保有期間

このセットの補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は，製造打ち切り後，最低６年間保有しております。

４．アフターサービスなどについて，おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または，お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙）にお問い合わせください。

故障についてのお願い

万一異常（ヒューズの溶断など）が起こりましたら，必ずお買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）に修理依頼をしてください。ご自身でヒューズの取り替えや修理をされますと，思わぬことで故障の範囲を大きくすることがありますので特にご注意ください。

お手入れのしかた



お知らせ
〈本機の清掃〉

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン，シンナー類を使いますと，ケースや塗装が変質しますので，避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際はその注意書にしたがってください。